

# けやき

北里大学病院だより

北里大学病院だより「けやき」は、  
患者さん及びご家族の皆さまと病院との交流の場です。



## 2025年 病院長より新年のご挨拶

●薬剤部より 吸入薬について



# 2025年 新年のご挨拶

北里大学病院 病院長  
山岡 邦宏



新年あけましておめでとうございます。日頃より北里大学病院をご利用いただき、心から感謝申し上げます。今年も、皆さまが元気で笑顔の多い一年を過ごせることを心よりお祈りしています。

昨年、我々が属する組織の創始者である北里柴三郎先生が千円札の肖像に選ばれ、多くの方々が北里先生の功績を改めて知る機会となりました。北里先生は感染症研究で世界的な貢献をされ、その精神は今でも私たちの医療の礎となっています。今年もその志を大切にし、患者さん一人ひとりに寄り添う「患者中心の医療」の実現に向けて、信頼いただき、親近感を感じていただける様、さらに努力を重ねてまいります。

北里大学病院では、「医療の質の向上と医療安全の推進」「地域医療連携に根ざした地域医療への貢献」「臨床研究の推進と最先端医療の実現」を3本柱として、皆さまに質の高い医療を提供することを使命としています。医療安全に関しては、すべての患者さんが安心して治療を受けられるよう、日々の業務の中での課題点を職員自らの報告に基づいて組織的に対策を講じる体制を整えることで、質の高い安全な医療を目指しています。地域医療連携では、地域医療機関とのネットワーク強化を重要課題として取り組み、臨床

研究では、次世代の治療法の開発に貢献し、皆さまに最新の医療を提供できるよう努めています。地域全体で医療サービスを支えることを地域医療機関の皆さまと共有し、北里大学病院が地域の中核病院として、より一層患者さんに寄り添った医療を提供できるよう努力を続けてまいります。

2024年に始まった医師の働き方改革に伴い、医療体制の見直しを進めています。私たちは、医師や医療従事者が健康で働ける環境を整えながら、患者さんにより質の高い医療を提供することを目指しています。時間外労働の削減や多職種の協力体制を強化し、持続可能で安心できる医療を提供するための体制整備に取り組んでいます。皆さまが当院を受診された際にいつもとは異なること、戸惑われることがあれば気兼ねなく職員にお声がけいただき、改革の一端である場合にはご理解をいただけますと幸いです。

私たちは、患者さんやご家族、地域の皆さまと共に、「共に創りだす医療」を実践しながら、信頼されると共に親しみを感じていただける病院を目指してまいります。どうぞ2025年も北里大学病院をよろしくお祈り申し上げます。皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 吸入薬について

皆さんや周りの方で、吸入薬を使用している方はいらっしゃいますか？

吸入薬の効果を得るためには、正しく使うことが重要です。

今回は、吸入薬について質問形式でご紹介します。



### Q どんな疾患に使われますか？

主に喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の治療に使用されます。今回はこちらの吸入薬についてご紹介します。その他、インフルエンザウイルスの治療に用いる薬などもあります。

### Q どんな種類がありますか？

#### 使うタイミングによる分類

- 毎日使うもの：長期管理薬（長時間作用型 $\beta_2$ 刺激薬、ステロイド、抗コリン薬 など）  
→気道の炎症を抑えたり、気管支を広げたりすることで、発作を予防します
- 発作が起きた時に使うもの：発作治療薬（短時間作用型 $\beta_2$ 刺激薬 など）  
→速やかに気管支を広げて喘息の発作を止めます

※どちらにも使える吸入薬もあります

#### 薬の性状/デバイス（吸入器）の種類による分類

分類	エアゾール		ドライパウダー	
	噴霧された霧状の薬剤を吸い込みます		粉末の薬剤を自分で吸い込みます	
	pMDI（加圧噴霧式定量吸入器）； SMI（ソフトミスト定量吸入器）		DPI（ドライパウダー定量吸入器）	
吸入力	不要：ゆっくり大きく吸う		必要：勢いよく大きく吸う	
吸うタイミング	噴霧される薬剤に合わせる必要がある		自分のタイミングで吸える	
振る必要	あり（一部例外）	なし	なし	
代表的なデバイス	 エアゾール	 レスピマット	 ディスカス	 エリプタ
			 タービュヘイラー	 プリーズヘラー

各デバイスで使用方法が異なります。  
医療機関や薬局、メーカーの患者さん向けホームページで  
使用方法をご確認ください。

### Q うまく吸えません。デバイスの使い方も難しいです。

スパーサー（吸入補助器具）をご案内できる場合や、異なるデバイスに変更できる場合があります。また、医療機関や薬局で吸入薬の使用法についてご相談をお受けしておりますので、お気軽にお声かけください。

今回は吸入薬についてご紹介しました。自分ではうまく吸入できているつもりでも、いつのまにか自己流になっていて、実は間違った方法で吸入していた、ということが少なくありません。正しく吸入できているか、定期的に医師や看護師、薬剤師のチェックを受けるようにしましょう。

参考：独立行政法人環境再生保全機構 大気環境・ぜん息などの情報館

薬剤部 嶋田 真帆





Topics



学祖  
北里柴三郎博士の肖像が、  
新千円札の図柄に  
採用されました

画像提供: 北里柴三郎記念博物館



北里大学病院 公式X(旧:Twitter)  
はじめました

当院の情報を発信します。  
フォローよろしくお願いします。

アカウント名: @kitasato\_hosp



イベント情報

第51回 市民公開講座 テーマ: 嚥下<sup>えんげ</sup>(のみこみ)について

講師 北里大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医師 清野 由輩、他2名

日時 2025年2月1日(土) 10:00~11:30予定

内容 誤嚥・誤飲防止のためにできることなどをご紹介します。

会場 北里大学臨床教育研究棟 3階「IPEホール」



参加費無料

申し込み方法

二次元コードからアクセスし必要事項を入力してお申込みください。  
または、トータルサポートセンター(042-778-8233)までお電話ください。



北里がんサロン「ひだまりカフェ」ミニ医療講座

1月「新春落語」

講師 三遊亭 伊織さん

日時 2025年1月17日(金) 14:00~

無料、自由参加

2月「災害時のがん医療」

講師 熊本大学病院がん専門看護師  
岡本 泰子先生

日時 2025年2月21日(金) 14:00~

会場 北里大学病院 東館 1階 集団指導室(ファミリーマートの並びです)

問合せ 北里大学病院 がん相談支援センター TEL:042-778-9578



北里がんサロン「ひだまりカフェ」って？

北里大学病院では、がん患者さんとご家族へのサポートを目的としたがんサロンを開設しております。サロンでは、体験者どうしで悩みや不安を話し合ったり、スタッフによる病気や治療についてのミニ医療講座や相談会の開催、皆さまの知りたい情報を探すお手伝いをします。

※北里大学病院の患者さんに限らずどなたでも参加できます。※参加・退会は自由です。お好きな時にご参加ください。

参加には事前申込が必要となります。  
詳しくは右記ホームページをご覧ください。

<https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/cancer/salon.html>

